

平成30年度指定管理者モニタリング評価表

施設名	羽咋市ファミリーランド、羽咋市ちびっ子自然センター及び羽咋市ふれあいキャンプ場		
指定管理者	NPO法人 日本中国朱鷺保護協会		
住所	羽咋市次場町ツ10番地	選定方法	公募
指定期間	平成28年4月1日 ～ 平成31年3月31日		
指定管理料	2,063千円 (平成30年度現計予算額)		
評価担当課	環境安全課		
年度重点目標	魅力的な施設運営を行い施設利用料を増加させる。(目標:40万円)		

評価項目	評価する内容の詳細	評価		確認方法	備考
		中間	年間		
1 職員配置などの実施体制	仕様書・事業計画書どおりの人員配置がなされているか。	A		書類・現地	月次報告で確認
	事業計画書に則した職員研修が実施されているか。	A		聞き取り	月次報告で確認
	指定管理業務の全部、又は主たる業務を再委託していないか。(届出済みの業務委託部分は除く)	A		聞き取り・現地	月次報告で確認(再委託無し)
2 施設、設備及び備品の維持管理の状況	仕様書等に基づき適正に維持管理業務が実施されているか。	A		聞き取り・現地	月次報告で確認
	整理整頓・清掃がなされており、植栽等についても美観を損なっていないか。	B		現地	現地確認(最低年4回実施)
	法定保守点検について、点検内容、時期等が法令基準に基づき実施されているか。	A		書類・現地	提出書類で確認
	保守点検において、異常が認められていた場合、また、修繕が必要な箇所が見つかった場合、適切な処置が実施されたか。	C		書類	浄化槽のポンプ不良について報告がなく現在改善に向けた対応中
	備品等に過不足がなく、適正に管理されているか。	A		現地	現地立会確認
3 サービス向上への取組状況(アンケート調査による意見及び対応は項目9に)	ホームページなどで積極的に情報提供が行われているか。	B		聞き取り・現地	インターネットの積極的な活用を依頼
	特定の利用者を優遇したり、法令に基づく手続を経ることなく、利用を制限している事例はないか。	A		書類・現地	報告日誌、野外炉申請書で確認
	利用者に対して満足度について調査(アンケート・意見箱の設置等)を行ったか。	A		書類	アンケートBOXの設置、聞き取り調査の実施
	苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		現地・聞き取り	事務室・駐車場トイレが汚れているとの苦情が入り、清掃等対応した。
4 防犯・防災対策の取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。避難訓練等は実施されているか。	A		聞き取り	避難訓練を年1回予定(今回3月実施予定)
	リスクに応じた保険等に加入しているか。	A		書類	賠償責任保険の加入証を確認

評価項目	評価する内容の詳細	評 価		確認方法	備 考	
		中間	年間			
5	個人情報保護の措置状況	個人情報とは適正に管理されているか	A		現地、書類	管理台帳の確認
6	経理の執行管理状況	団体のその他の事業との区分を明確にし、適正に経理処理が実施されているか。	A		書類	収支管理表、通帳及び領収書の確認
		収支計画書と大きな隔たりはないか。ある場合は、その原因は何か。	A		書類	支出明細書で確認
		定められた料金を適正に收受しているか。	A		書類	野外炉申請書で確認
7	施設利用状況	前年同期と比較し、利用者数・施設稼働率等に著しい差異がないか。ある場合は、その原因は何か。	B		書類・聞き取り	別紙利用者数及び収入額に記載
8	市への報告体制の確保	月例報告・実績報告・その他必要な報告が適切に提出されているか。	A		書類	毎月10日までに月報を提出
9	アンケート調査意見及び対応	・アンケートBOXの積極的な利用を促すとともに、利用者に直接聞き取りをするなど、利用者の意見収集に努める。				
10	今後、検討・調整が必要な事項	・施設内事務室、トイレ等の定期的な見回り、清掃を依頼した。 ・こどもの城付近でイノシシが土を掘り返した痕跡が広範囲にみられる。農林水産課とも協議の上、侵入防止等の対策を検討する。				
11	今後の管理方針	・自然環境施設での機能を十分に発揮できる企画を実施し情操教育のための施設の適正な管理・利用ニーズの充実に努める。 ・市民に情操教育やふれあいの場を提供できるように、定期的に敷地の除草や清掃を行う。				
総合評価	中間評価		年間評価		平成29年度	平成28年度
	B				A	A